

《過労運転の防止》

- ・熱中症予防のため、「水分」と「適度な塩分」補給を心がけましょう
- ・運行中は、早めに、こまめに、休憩をとりましょう

《交差点事故をなくしましょう》

- ・黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」
- ・交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する
- ・一時停止しないことほど、恐ろしいことはない

《構内事故・バック事故をなくしましょう》

出発時 ぐるりとトラック ひと回り

- ・構内での運転中も周囲をよく視る！ わき見や考え事は見落としを増やす！
- ・トラック後方は死角 事前に目視確認で、どこに何があるのか把握を！

《追突事故を防止しましょう》

前方の 異変に気づける 車間距離

発進時 目の前の・・・車、自転車、バイク、歩行者を、見落とさない
信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩！**

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

**信号交差点 右折のトラックにはねられ
横断歩道の高齢女性、意識不明の重体**

◇右折は対向車を注視しがち！ 右折先を必ず良く見る！◇

◇交差点の右折は・・・十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇

2025/8/5(火)

5日午前9時頃、宮城県の信号交差点で、右折のトラックにはねられ、横断歩道を渡っていた80代とみられる女性が、頭を強く打ち、病院に運ばれましたが、意識不明の重体です。当時、どちらの信号も青だったということです。警察は、トラックを運転していた男性を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕して調べます。

「飲酒運転をしている車がある」との情報提供

36歳の男を酒気帯び運転容疑で逮捕

夜勤明けに自宅で飲酒し運転か

◇自分の家族が犠牲になった！ あなたは、飲酒運転者を許せますか？◇

2025/8/5(火)

警察は4日、道交法違反（酒気帯び運転）の疑いで、36歳の男を現行犯逮捕しました。逮捕容疑は同日午後4時ごろ、福岡県で酒気を帯びた状態で軽乗用車を運転した疑い。警察によると、「飲酒運転をしている車がある」との情報提供があり、警戒中のパトカーが特徴の似た車を発見、運転していた容疑者の呼気から基準値の約6倍のアルコール分が検出された。同乗者はいなかった。容疑者は夜勤明けで同日朝に自宅で飲酒し、軽乗用車を運転していたといい、「間違いない」と容疑を認めているという。

深夜1時 自転車の76歳女性

後ろから来たトラックに追突され 出血性ショックで死亡

◇夜間、早朝は、歩行者・自転車を見落としやすくなります◇

◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇

◇ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2025/8/5(火)

5日午前1時20分ごろ、岐阜県の県道で、自転車に乗っていた女性（76）が、後ろから来たトラックに追突され、肋骨と骨盤を折り、病院に運ばれましたが、およそ6時間後に出血性ショックで死亡しました。現場は幅6メートル、片側2車線の直線道路で、トラックは運送会社の従業員男性（49）が運転していたということです。